

# 議会運営委員会 会議録

=====  
日 時 令和3年12月6日（月曜日）  
午前9時28分開会，午前9時43分閉会  
場 所 第3委員会室

---

- 日 程
- 1 開 会
  - 2 委員長挨拶
  - 3 議長挨拶
  - 4 協議事項  
（1）追加議案の提出について  
（2）その他
  - 5 閉 会
- 

## 出席委員（7名）

委員長 海老原 一郎  
副委員長 平石 勝司  
委 員 篠塚 昌毅  
委 員 鈴木 一彦  
委 員 下村 壽郎  
委 員 今野 貴子  
委 員 塚原 圭二

---

## 欠席委員（0名）

## その他出席した者

議 長 小坂 博  
副議長 勝田 達也

---

## 説明のため出席した者（5名）

副市長 東郷 和男  
副市長 栗原 正夫  
市長公室長 川村 正明  
財政課長 山口 正通  
財政課財政係長 小神野 昭博

---

事務局職員出席者

局長 小松澤 文雄  
次長 天貝 健一  
係長 小野 聡  
主任 津久井 麻美子  
主任 松本 裕司  
主幹 鈴木 優大

---

傍聴者（0名）

---

○海老原委員長 おはようございます。ただ今より議会運営委員会を開会いたします。傍聴はありませんね。

（「ありません」との声あり）

○海老原委員長 では、議長の方から御挨拶願います。

○小坂議長 おはようございます。一般質問の前の早い時間にお集まりいただき誠にありがとうございます。お忙しい時間の中ですが慎重な審議よろしくお願ひいたします。

○海老原委員長 それでは、早速、協議事項に入ります。協議事項1追加議案の提出について、協議をお願いします。執行部から説明願います。

○川村市長公室長 第4回定例会追加議案の概要につきまして、御説明いたします。サイドブックス議会運営委員会、令和3年、12月6日開催、資料1議案概要をご準備ください。1ページ表紙を御覧ください。今回の提出案件は、追加議案として、補正予算1件でございます。3ページをお願いします。議案第74号令和3年度一般会計補正予算第11回でございます。一般会計歳入歳出予算の表を御覧ください。歳入歳出それぞれ10億5,782万6,000円を追加し、総額を539億7,296万8,000円とするものでございます。具体的な内容は、下の補正予算概要を御覧ください。3款民生費、2項児童福祉費、14目子育て世帯の臨時特別給付金給付事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により生活に影響を受けている、子育て世帯を支援するための臨時特別給付金及び給付金支給に係る事務経費の計上でございます。対象は、1令和3年9月分の児童手当支給対象の児童、2本年9月30日時点で16歳から18歳の児童で保護者の所得が児童手当支給対象となる金額と同等未満の場合、3令和4年3月31日までに生まれた児童手当の支給対象児童で、児童一人当たり5万円を支給するものです。なお、11月19日の閣議決定によると、児童を養育している者の年収が960万円以上の世帯を除き、0歳から18歳までのこどもたちに1人当たり10万円相当の給付を行うとされておりますが、今回の5万円については、新型コロナウイルス感染症対策準備費を措置し、児童手当の仕組みを活用することで、プッシュ型で年内に支給を開始す

るとされています。このことから、追加議案として提出し、先議をお願いするものでございます。なお、今回の現金給付に加えて、来年春の卒業・入学・新学期に向けて、子育てに係るサービスや商品に利用できることも1人当たり5万円相当のクーポン券を基本とした給付を行うとされています。説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

○海老原委員長 ただ今の説明で何かありますか。

○篠塚委員 クーポン券についてお伺いしますが、決定次第、今後また補正を組むしかないと思うんですが、3月定例会では遅くなるでしょうから臨時会ということもあるのでしょうか。

○川村市長公室長 クーポン券につきましてはまず本日からはじめます臨時国会の補正予算で決まります。その後ということになりますので。ただ国は卒業シーズンに向けてと言っていますところから、おそらく1月2月の補正をしなければ間に合わないのかなという風には思っております。詳細はまだ未定でございます。

○下村委員 事務費ですけど、782万6,000円のできるのかどうかですけど、どういう調査をしたのですか。

○川村市長公室長 事務費の中身を申し上げますと、職員の時間外勤務手当や、消耗品費、通信運搬費、それから振り込みの手数料、人材派遣の委託料等で積算してございます。

○下村委員 食い込んだときはまたもらえるのでしょうか、少ないのか多いのかという見積もりが不安ではないのかなと感じたんですけど。このくらいの金額では。

○川村市長公室長 おそらく担当課の方では若干の余裕を見て申請していると、請求していると思います。

○平石副委員長 私から1点だけ教えていただきたいのですが、支給対象者の数は出ると思うんですが、対象外の方は市内でいうと何人くらいいるのか。分かれば。

○川村市長公室長 現在の児童手当支給対象の子どもさんの中で、いわゆる特例給付といたしまして960万円を超える世帯が6.6パーセントくらいいます。人数でいうと約900人となります。

○海老原委員長 その他ございませんか。

○天貝事務局次長 今先議を求められましたので、議会運営について簡単に御説明させていただきます。一般質問の最後の日の8日水曜日になりますけど、まず一般質問を終了させていただいて、そのあと追加議案の上程が市長からあります。その後に全議案に対する質疑を行って本会議を休憩し、休憩中に予算決算委員会を開いていただいて、先議を求められた追加議案。それから当初上程されています補正予算の歳入部分。それから先議を求められた分科会の文教となると思いますけど審査していただいて、予算決算委員会に戻っていただいたあと、本会議に戻っていただいて議決するという流れになります。よろしくお願いいたします。

○海老原委員長 ただ今御説明いただいた件について何かありますか。

(「なし」の声あり)

○海老原委員長 以上で、上程される議案等の説明は終わりました。その他、執行部から何かありますか。

○東郷副市長 その他ございません。

○海老原委員長 それでは、執行部の皆様は退席していただいて結構です。

(執行部退席)

○海老原委員長 事務局からその他ありますか。

○天貝事務局次長 はい。執行部からの郵送による通知等の電子化につきましては、先日の全員協議会で委員長から御報告いただいて、年明けの全協の次の日13日からスタートする運びとなりました。今後、執行部からメールを送信する際のルールについては、執行部と調整しながらルールづくりを行って参りたいと考えております。その際、タブレット端末のメールアドレスは一般に公開していないことから、アドレスが外部に流出しないよう、送信を許可する執行部の部署を、ある程度限定する必要があると考えております。具体的には、小中学校や産業文化事業団、外部施設等を除くことを想定しております。この件につきましては、執行部と調整しながら決定したいと考えておりますので、議長と事務局に一任いただきたいと存じます。なお、その結果につきましては、年明けの全協にて全議員にお示ししたいと考えてございます。

○海老原委員長 ただ今の説明について何かありますか。

(「なし」の声あり)

○海老原委員長 無いようですのでただ今の事務局説明のとおりとさせていただきます。以上ですが、本日の資料は、各議員にこの後、非公表とするものはありませんか。事務局いかがですか。

○天貝事務局次長 ございません。

○海老原委員長 なければ、すべての資料を公表とさせていただきます。

○海老原委員長 それでは、以上を持ちまして議会運営委員会を閉会します。お疲れ様でした。